

## 共同利用・共同研究拠点 期末評価用調書（単独型拠点）（修正案）

## 【〇〇大学〇〇研究所（〇〇拠点）】

## 目次

1. 研究施設の状況	
1-1. 研究施設の概要等	頁
1-2. 研究施設の組織等	頁
1-3. 研究施設の予算・決算・外部資金	頁
1-4. 研究施設の国際交流状況	頁
1-5. 研究施設の教育活動・人材育成	頁
2. 共同利用・共同研究拠点の状況	
2-1. 拠点の活動状況等	頁
2-2. 共同利用・共同研究の実施状況	頁
2-3. 共同利用・共同研究に供する施設、設備、資料及び データ等の利用状況等	頁
2-4. 中間評価結果における総合評価又は認定に伴う留意事項への 対応状況	頁
2-5. 組織再編に伴う拠点活動の状況【該当する拠点のみ】	頁
3. 認定更新希望の有無	頁
4. 事務担当者連絡先	頁

## 記述様式（単独型拠点）

1. 研究施設の状況	
1-4. 研究施設の国際交流状況	頁
1-5. 研究施設の教育活動・人材育成	頁
2. 共同利用・共同研究拠点の状況	
2-1. 拠点の活動状況等	頁
2-2. 共同利用・共同研究の実施状況	頁
2-4. 中間評価結果における総合評価又は認定に伴う留意事項への 対応状況	頁
2-5. 組織再編に伴う拠点活動の状況【該当する拠点のみ】	頁
認定申請書（単独型拠点）	頁

# 1. 研究施設の状況

## 1-1. 研究施設の概要等

### 1-1-1. 研究施設の概要等

大学名		(ふりがな) 学長名	-----
研究所等名		(ふりがな) 所長名・ センター長名	-----
所在地		設置年月	昭和 平成 年 月
拠点の名称			
認定期間	平成 年4月1日～令和 年3月31日		
研究分野			
沿革			
目的・役割			
研究内容			
拠点制度創設 以前の設置形態	附置研究所 (全国共同利用型)	附置研究所 (一般)	研究センター (全国共同利用型)
	研究センター (一般)	国立大学法人化後 に設置	

### 1-1-2. 附属施設の概要

※現員数の( )書は、教員数で内数

施設等名称	設置年度	設置目的	現員数	施設長名
			人 ( )	
			人 ( )	
			人 ( )	

### 1-1-3. 中期目標・中期計画での位置付け(中期目標・中期計画別表を除く)

	中期目標	中期計画
第3期 中期 目標		

**1-2. 研究施設の組織等**

**1-2-1. 教員数**

**1-2-1-①. 教員数(平成28年度)**

[単位:人]

	平成28年度(H29.3.31現在)												総数	
	常勤						併任教員数	非常勤						
	現員数	任期制導入状況			現員数	(女性数)		(外国人数)	(若手数 以下) (35)					
		(女性数)	(外国人数)	(若手数 以下) (35)										
教授													0	
准教授													0	
講師													0	
助教													0	
助手													0	
技術職員													0	
事務職員													0	
その他													0	
合計	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	0	(0)	(0)	(0)	0

※( )は現員数の内数

○その他人員(H29.3.31現在)

--

※教員数のその他に該当する教職員がいる場合には、その職名及び人数を記入してください。

**1-2-1-②. 教員数(平成29年度)**

[単位:人]

	平成29年度(H30.3.31現在)												総数	
	常勤						併任教員数	非常勤						
	現員数	任期制導入状況			現員数	(女性数)		(外国人数)	(若手数 以下) (35)					
		(女性数)	(外国人数)	(若手数 以下) (35)										
教授													0	
准教授													0	
講師													0	
助教													0	
助手													0	
技術職員													0	
事務職員													0	
その他													0	
合計	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	0	(0)	(0)	(0)	0

※( )は現員数の内数

その他人員(H30.3.31現在)

--

※教員数のその他に該当する教職員がいる場合には、その職名及び人数を記入してください。

1-2-1-③. 教員数(平成30年度)

[単位:人]

	平成30年度(H31.3.31現在)															
	常勤										非常勤					総数
	現員数	任期制導入状況				併任教員数	現員数									
		(女性数)	(外国人数)	未(若手数 満)(40歳)	以下(若手数 (35歳)			(任期付教員数)	(女性数)	(外国人数)	満(若手数 40歳未)	下(若手数 (35歳以	(女性数)	(外国人数)	未(若手数 満)(40歳)	
教授																0
准教授																0
講師																0
助教																0
助手																0
技術職員																0
事務職員																0
その他																0
合計	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	0	(0)	(0)	(0)	0

※( )は現員数の内数

その他人員(H31.3.31現在)

※教員数のその他に該当する教職員がいる場合には、その職名及び人数を記入してください。

1-2-1-④. 教員数(令和元年度)

[単位:人]

	令和元年度(R2.3.31現在)															
	常勤										非常勤					総数
	現員数	任期制導入状況				併任教員数	現員数									
		(女性数)	(外国人数)	未(若手数 満)(40歳)	以下(若手数 (35歳)			(任期付教員数)	(女性数)	(外国人数)	満(若手数 40歳未)	下(若手数 (35歳以	(女性数)	(外国人数)	未(若手数 満)(40歳)	
教授																0
准教授																0
講師																0
助教																0
助手																0
技術職員																0
事務職員																0
その他																0
合計	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	0	(0)	(0)	(0)	0

※( )は現員数の内数

その他人員(R2.3.31現在)

※教員数のその他に該当する教職員がいる場合には、その職名及び人数を記入してください。

1-2-1-⑤. 教員数(令和2年度)

[単位:人]

	令和2年度(R3.3.31現在)															
	常勤										非常勤					総数
	現員数	任期制導入状況				併任教員数	現員数									
		(女性数)	(外国人数)	(若手数未満) (40歳)	(若手数以下) (35歳)			(女性数)	(外国人数)	(若手数未満) (40歳)	(若手数以下) (35歳)					
(若手数未満) (40歳)												(若手数以下) (35歳)				
教授															0	
准教授															0	
講師															0	
助教															0	
助手															0	
技術職員															0	
事務職員															0	
その他															0	
合計	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	0	(0)	(0)	0	

※( )は現員数の内数

その他人員(R3.3.31現在)

--

※教員数のその他に該当する教職員がいる場合には、その職名及び人数を記入してください。

1-2-2. 人材の流動性

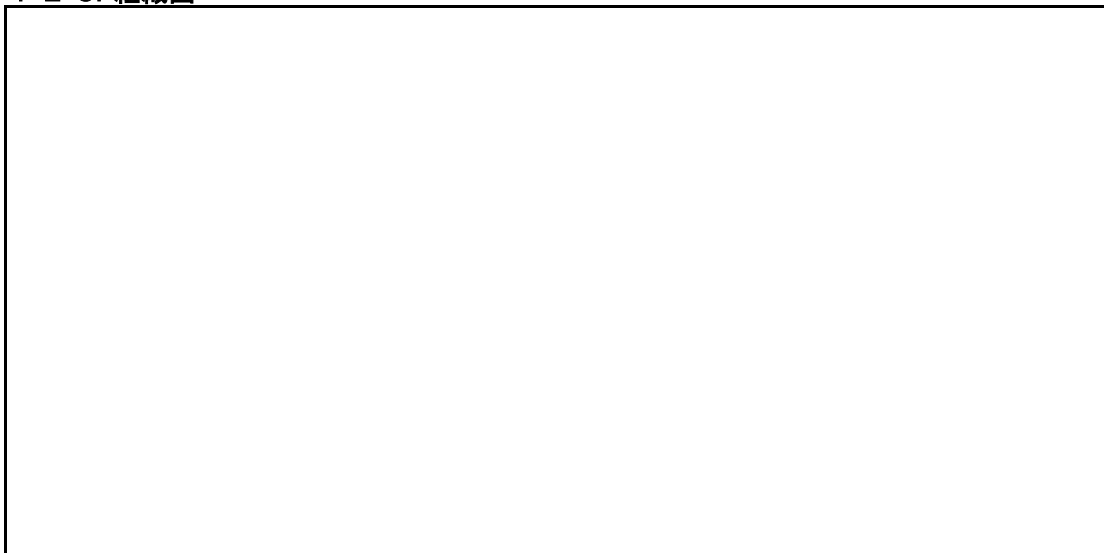
	平成28年度						平成29年度							
	転入等			転出等			転入等			転出等				
	総数	(新規採用者・ 転入者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)	総数	(新規採用者・ 転入者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)
教授	0			0			0			0				
准教授	0			0			0			0				
講師	0			0			0			0				
助教	0			0			0			0				
助手	0			0			0			0				
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	平成30年度						令和元年度							
	転入等			転出等			転入等			転出等				
	総数	(新規採用者・ 転入者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)	総数	(新規採用者・ 転入者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)
教授	0			0			0			0				
准教授	0			0			0			0				
講師	0			0			0			0				
助教	0			0			0			0				
助手	0			0			0			0				
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	令和2年度						平均							
	転入等			転出等			転入等			転出等				
	総数	(新規採用者・ 転入者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)	総数	(新規採用者・ 転入者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)
教授	0			0			0.0			0.0				
准教授	0			0			0.0			0.0				
講師	0			0			0.0			0.0				
助教	0			0			0.0			0.0				
助手	0			0			0.0			0.0				
合計	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

「②転入元・転出先一覧」を削除

②転入元・転出先一覧

令和〇年度					
職名	転入元機関名	転入元職名	職名	転出先機関名	転出先職名
教授			教授		
准教授			准教授		
講師			講師		
助教			助教		
助手			助手		

1-2-3. 組織図



※当該研究拠点の組織図を記入してください。その際、運営委員会等についても併せて記入してください。

1-2-4. 当該研究施設を記載している学則等

別紙として、添付してください。

1-2-5. 運営委員会等及び共同研究委員会等に関する規則等

別紙として、添付してください。

1-2-6. その他、研究施設の特色ある取組(該当あれば)

作業部会における審議を踏まえ、独立した項目が立てられていない、外部評価の実施の取組や、人材の流動による頭脳循環への貢献等の特色ある取組について、自由に記入できる項目を追加

記述様式(単独)(Oページ)へ記入してください。

**1-3. 研究施設の予算・決算・外部資金等**

**1-3-1. 決算額**

[単位:百万円]

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		備考
	決算額		決算額		決算額		
		うち、国立大学法人運営費交付金		うち、国立大学法人運営費交付金		うち、国立大学法人運営費交付金	
支出合計							
うち、人件費							
うち、運営委員会経費(a)							
うち、共同研究費(b)							
うち、共同研究旅費(c)							
うち、その他							
計(a+b+c)	0	0	0	0	0	0	

区分	令和元年度		令和2年度		平均		備考
	決算額		決算額		決算額		
		うち、国立大学法人運営費交付金		うち、国立大学法人運営費交付金		うち、国立大学法人運営費交付金	
支出合計							
うち、人件費							
うち、運営委員会経費(a)							
うち、共同研究費(b)							
うち、共同研究旅費(c)							
うち、その他							
計(a+b+c)	0	0	0	0	0	0	

※共同研究費、共同研究旅費には当該研究所等において公募・採択したものに限らず、拠点の事業として実施した共同研究費、共同研究旅費を含めてください。

**1-3-2. 教員1人当たりの研究費**

[単位:百万円]

	教員数 (a)	研究費 総額 (外部資金 を含む) (b)	研究費 総額 (外部資金 を除く) (c)	各研究部 門(研究 者)等に 研究費と して 配分した 額 (d)	教員1人当 たりの研 究費 (外部資金 を含む) (b)/(a)	教員1人当 たりの研 究費 (外部資金 除く) (c)/(a)	教員1人当 たりの 研究費 (各研究部 門(研究者) 等に 研究費と して 配分した 額) (d)/(a)
平成28年度	0						
平成29年度	0						
平成30年度	0						
令和元年度	0						
令和2年度	0						
平均							

※(c)-(d)の経費分の額(所長裁量経費等機動的な研究費配分を可能とする制度・取組)の配分状況

年度	事項名	配分方法 (決定体制を含む)	配分対象(配分対象 者、事業者名等)	経費等 (百万円)	捻出財源
(例)平成 28年度	所長裁量経費	研究所に属する個々の研究者	研究所に属する個々の研究者	30	運営費交付金(基盤的経費)の一部



1-3-3. 科学研究費助成事業等の採択状況

1-3-3-①. 科学研究費助成事業等の採択状況（平成28年度）

区分	平成28年度					
	区分	件数		採択率 %	金額(千円)	
		応募 件	採択 件		合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
科学研究費助成事業	新規					
	継続					
特別推進研究	新規				0	
	継続					
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規				0	
	継続					
基盤研究(S)	新規				0	
	継続					
基盤研究(A)	新規				0	
	継続					
基盤研究(B)	新規				0	
	継続					
基盤研究(C)	新規				0	
	継続					
挑戦的萌芽研究	新規				0	
	継続					
若手研究(A)	新規				0	
	継続					
若手研究(B)	新規				0	
	継続					
研究活動スタート支援	新規				0	
	継続					
研究成果公開促進費	新規				0	
	継続					
特別研究促進費	新規				0	
	継続					
国際共同研究加速基金	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
その他の補助金等	新規					
科学研究費助成事業を除く 文部科学省の補助金	新規				0	
	継続					
文部科学省以外の府省庁 の補助金等	新規				0	
	継続					
地方公共団体・民間助成団 体等の研究費	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0

○平成28年度における教員一人当たりの採択件数及び金額:

教員数 : 0 人  
 科学研究費助成事業(新規+継続) : 件 千円  
 科学研究費助成事業(新規+継続)+その他の補助金等 : 件 千円

[単位:千円]

その他の補助金等の内訳(平成28年度)				
No.	研究課題名(制度名)	支出機関名	平成28年度受入額	期間
1				

1-3-3-②. 科学研究費助成事業等の採択状況（平成29年度）

区分	平成29年度					
	区分	件数		採択率 %	金額(千円)	
		応募 件	採択 件		合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
科学研究費助成事業	新規				0	
	継続					
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規				0	
	継続					
基盤研究(S)	新規				0	
	継続					
基盤研究(A)	新規				0	
	継続					
基盤研究(B)	新規				0	
	継続					
基盤研究(C)	新規				0	
	継続					
挑戦的萌芽研究	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(開拓)	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(萌芽)	新規				0	
	継続					
若手研究(A)	新規				0	
	継続					
若手研究(B)	新規				0	
	継続					
研究活動スタート支援	新規				0	
	継続					
研究成果公開促進費	新規				0	
	継続					
特別研究促進費	新規				0	
	継続					
国際共同研究加速基金	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
その他の補助金等	新規					
科学研究費助成事業を除く 文部科学省の補助金	継続				0	
文部科学省以外の府省庁 の補助金等	新規				0	
	継続					
地方公共団体・民間助成団 体等の研究費	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0

○平成29年度における教員一人当たりの採択件数及び金額:

教員数 :  人

科学研究費助成事業(新規+継続) :  件  千円

科学研究費助成事業(新規+継続)+その他の補助金等 :  件  千円

[単位:千円]

その他の補助金等の内訳(平成29年度)				
No.	研究課題名(制度名)	支出機関名	平成29年度受入額	期間
1	(例)○○に関する研究(○○○○プログラム)	○×△省	800	H28~H31

1-3-3-③. 科学研究費助成事業等の採択状況（平成30年度）

区分	平成30年度					
	区分	件数		採択率 %	金額(千円)	
		応募 件	採択 件		合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
科学研究費助成事業	新規				0	
	継続					
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規				0	
	継続					
基盤研究(S)	新規				0	
	継続					
基盤研究(A)	新規				0	
	継続					
基盤研究(B)	新規				0	
	継続					
基盤研究(C)	新規				0	
	継続					
挑戦的萌芽研究	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(開拓)	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(萌芽)	新規				0	
	継続					
若手研究	新規				0	
	継続					
若手研究(A)	新規				0	
	継続					
若手研究(B)	新規				0	
	継続					
研究活動スタート支援	新規				0	
	継続					
研究成果公開促進費	新規				0	
	継続					
特別研究促進費	新規				0	
	継続					
国際共同研究加速基金 (H29公募分まで)	新規				0	
	継続					
国際共同研究強化(A)	新規				0	
	継続					
国際共同研究強化(B)	新規				0	
	継続					
帰国発展研究	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
その他の補助金等						
科学研究費助成事業を除く 文部科学省の補助金	新規				0	
	継続					
文部科学省以外の府省庁 の補助金等	新規				0	
	継続					
地方公共団体・民間助成団 体等の研究費	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0

○平成30年度における教員一人当たりの採択件数及び金額:

科学研究費助成事業(新規+継続)

科学研究費助成事業(新規+継続)+その他の補助金等

教員数 : 0 人

件 千円

件 千円

[単位:千円]

その他の補助金等の内訳(平成30年度)				
No.	研究課題名(制度名)	支出機関名	平成30年度受入額	期間
1	(例)○○に関する研究(○○○○プログラム)	○×△省	800	H28~H31

1-3-3-④. 科学研究費助成事業等の採択状況（令和元年度）

区分	令和元年度					
	区分	件数		採択率 %	金額(千円)	
		応募 件	採択 件		合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
科学研究費助成事業	新規					
特別推進研究	継続				0	
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規					
	継続				0	
基盤研究(S)	新規					
	継続				0	
基盤研究(A)	新規					
	継続				0	
基盤研究(B)	新規					
	継続				0	
基盤研究(C)	新規					
	継続				0	
挑戦的研究(開拓)	新規					
	継続				0	
挑戦的研究(萌芽)	新規					
	継続				0	
若手研究	新規					
	継続				0	
若手研究(A)	新規					
	継続				0	
若手研究(B)	新規					
	継続				0	
研究活動スタート支援	新規					
	継続				0	
研究成果公開促進費	新規					
	継続				0	
特別研究促進費	新規					
	継続				0	
国際共同研究強化(A)	新規					
	継続				0	
国際共同研究強化(B)	新規					
	継続				0	
帰国発展研究	新規					
	継続				0	
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
その他の補助金等						
科学研究費助成事業を除く 文部科学省の補助金	新規					
	継続				0	
文部科学省以外の府省庁 の補助金等	新規					
	継続				0	
地方公共団体・民間助成団 体等の研究費	新規					
	継続				0	
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0

○令和元年度における教員一人当たりの採択件数及び金額：  
 科学研究費助成事業(新規+継続) : 教員数 : 0 人  
 科学研究費助成事業(新規+継続)+その他の補助金等 : 件数 : 件 千円  
 [単位:千円]

その他の補助金等の内訳(令和元年度)				
No.	研究課題名(制度名)	支出機関名	令和元年度受入額	期間
1	(例)○○に関する研究(○○○○プログラム)	○×△省	800	H30~R3

1-3-3-⑤. 科学研究費助成事業等の採択状況（令和2年度）

区分	令和2年度					
	区分	件数		採択率 %	金額(千円)	
		応募 件	採択 件		合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
科学研究費助成事業	新規					
特別推進研究	継続				0	
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規				0	
	継続					
基盤研究(S)	新規				0	
	継続					
基盤研究(A)	新規				0	
	継続					
基盤研究(B)	新規				0	
	継続					
基盤研究(C)	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(開拓)	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(萌芽)	新規				0	
	継続					
若手研究	新規				0	
	継続					
若手研究(A)	新規				0	
	継続					
若手研究(B)	新規				0	
	継続					
研究活動スタート支援	新規				0	
	継続					
研究成果公開促進費	新規				0	
	継続					
特別研究促進費	新規				0	
	継続					
国際共同研究強化(A)	新規				0	
	継続					
国際共同研究強化(B)	新規				0	
	継続					
帰国発展研究	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
その他の補助金等						
科学研究費助成事業を除く 文部科学省の補助金	新規				0	
	継続					
文部科学省以外の府省庁 の補助金等	新規				0	
	継続					
地方公共団体・民間助成団 体等の研究費	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0

○令和2年度における教員一人当たりの採択件数及び金額：  
 科学研究費助成事業(新規+継続) : 教員数 :  人  
 科学研究費助成事業(新規+継続)+その他の補助金等 :  件  千円  
 [単位:千円]

その他の補助金等の内訳(令和2年度)				
No.	研究課題名(制度名)	支出機関名	令和元年度受入額	期間
1	(例)○○に関する研究(○○○○プログラム)	○×△省	800	H30~R3

1-3-3-⑥. 科学研究費助成事業等の採択状況（平均）

区分	平均					
	区分	件数		採択率 %	金額(千円)	
		応募 件	採択 件		合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
科学研究費助成事業						
特別推進研究	新規				0	
	継続					
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規				0	
	継続					
基盤研究(S)	新規				0	
	継続					
基盤研究(A)	新規				0	
	継続					
基盤研究(B)	新規				0	
	継続					
基盤研究(C)	新規				0	
	継続					
挑戦的萌芽研究	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(開拓)	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(萌芽)	新規				0	
	継続					
若手研究	新規				0	
	継続					
若手研究(A)	新規				0	
	継続					
若手研究(B)	新規				0	
	継続					
研究活動スタート支援	新規				0	
	継続					
研究成果公開促進費	新規				0	
	継続					
特別研究促進費	新規				0	
	継続					
国際共同研究加速基金	新規				0	
	継続					
国際共同研究強化(A)	新規				0	
	継続					
国際共同研究強化(B)	新規				0	
	継続					
帰国発展研究	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
その他の補助金等						
科学研究費助成事業を除く 文部科学省の補助金	新規				0	
	継続					
文部科学省以外の府省庁 の補助金等	新規				0	
	継続					
地方公共団体・民間助成団 体等の研究費	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0

○平均 教員一人当たりの採択件数及び金額:

教員数 : 0 人

科学研究費助成事業(新規+継続) : 件 千円

科学研究費助成事業(新規+継続)+その他の補助金等 : 件 千円

## 1-3-4. その他の外部資金受入状況

## 1-3-4-①. 民間等との共同研究

〔単位：千円〕

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
件数						
金額						
No.	研究課題名		相手方機関名		受入額	期間
1	(例)〇〇に関する研究(〇〇〇〇プログラム)		株式会社〇〇		20	H28~H29

## 1-3-4-②. 受託研究

〔単位：千円〕

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
件数						
金額						
No.	研究課題名(制度名)		相手方機関名		受入額	期間
1	(例)〇〇に関する研究(〇〇〇〇プログラム)		(独)〇〇研究機構		120	H28~H31

## 1-3-4-③. 奨学寄附金

〔単位：千円〕

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
件数						
金額						
No.	寄附金支出元				受入額	受入年度
1	(例)(公財)〇〇研究振興財団				10	H28~H29

## 旧「1-4 研究施設の取組等」の項目について

- 研究施設等の研究者による研究成果の概要(特許を含む)
  - ➡ 削除 (共同利用・共同研究拠点としての活動として確認)
- 研究成果が一般社会に還元(応用)された事例や新しい研究分野の開拓や教育活動に反映された事例
  - ➡ 削除 (共同利用・共同研究拠点としての活動として確認)
- 受賞状況
  - ➡ 「2-2 共同利用・共同研究拠点の実施状況」の「2-2-1-③. 受賞状況」へ移動 (共同利用・共同研究拠点としての活動として確認)
- 自己点検評価及び外部評価の実施状況
  - ➡ 削除 (負担軽減の観点から、「1-2-6. その他、研究施設の特色ある取組」欄に記載可能とする)
- 研究施設等を置く大学(法人)の機能強化・特色化に関わる取組の実施状況
  - ➡ 「2-2 共同利用・共同研究拠点の実施状況」の「2-2-3-⑧. 研究施設等を置く大学(法人)の機能強化・特色化に係る取組」へ移動 (共同利用・共同研究拠点としての活動として確認)

## 1-4. 研究施設の国際交流状況

## 1-4-1. 学術国際交流協定の状況

協定総数		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均	[単位:人]	
年度	締結年月	終了予定年月	相手国	機関名	協定名	分野	受入人数	派遣人数	
平成28年度	(例) (令和) 00年00月	(令和) 00年00月	〇〇国	□□大学△ △研究所	〇〇分野における学術国際交流協定	〇〇分野	5	2	
合計							5	2	
平成29年度									
合計							0	0	
平成30年度									
合計							0	0	
令和元年度									
合計							0	0	
令和2年度									
合計									
平均									

## 1-4-2. 国際的な研究プロジェクトへの参加状況

総数		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均		
年度	参加期間	相手国名	研究機関名	研究プロジェクト等の概要			関係研究者名		
平成28年度									
平成29年度									
平成30年度									
令和元年度									
令和2年度									



## 1-4-3. 研究者の海外派遣状況・外国人研究者の招へい状況(延べ人数)

[単位:人]

		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		派遣状況	招へい状況	派遣状況	招へい状況	派遣状況	招へい状況
合計		0	0	0	0	0	0
事業区分	文部科学省事業						
	日本学術振興会事業						
	当該法人による事業						
	その他の事業						
派遣先国	①アジア						
	②北米						
	③中南米						
	④ヨーロッパ						
	⑤オセアニア						
	⑥中東						
	⑦アフリカ						
合計		令和元年度		令和2年度		平均	
		派遣状況	招へい状況	派遣状況	招へい状況	派遣状況	招へい状況
合計		0	0	0	0	0.0	0.0
事業区分	文部科学省事業						
	日本学術振興会事業						
	当該法人による事業						
	その他の事業						
派遣先国	①アジア						
	②北米						
	③中南米						
	④ヨーロッパ						
	⑤オセアニア						
	⑥中東						
	⑦アフリカ						

## 1-4-4. 外国人研究者の受入や国際的な連携等を促進するための取組状況

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

1-4-5. その他、国際研究協力活動の状況

1-4. 国際交流状況  
[単位:人]

年度	事業名	概要	受入人数	派遣人数
平成28年度				
合計			0	0
平成29年度				
合計			0	0
平成30年度				
合計			0	0
令和元年度				
合計			0	0
令和2年度				
合計			0	0

## 1-5. 研究施設の教育活動・人材育成

## 1-5-1. 大学院生等の受入状況

〔単位：人〕

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均	
		うち外国人		うち外国人		うち外国人		うち外国人		うち外国人		うち外国人
博士後期課程												
うち社会人DC												
修士・博士前期課程												
うち社会人MC												
学 部 生												
合 計	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0.0	(0.0)

## 1-5-2. 当該研究所等・施設を利用して学位を取得した大学院生数

〔単位：人〕

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外	学内	学外	学内	学外	学内	学外
博士号取得者数												

## 1-5-3. 留学生の受入状況

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
①アジア						
②北米						
③中南米						
④ヨーロッパ						
⑤オセアニア						
⑥中東						
⑦アフリカ						
合計	0	0	0	0	0	0

## 1-5-4. その他、学部・研究科等との教育上の連携や協力の状況

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

## 旧「1-7 研究施設の情報発信・広報活動等」の項目について

- 研究者以外を対象としたシンポジウム等の実施状況  
⇒「2-2 共同利用・共同研究拠点の実施状況」の「2-2-6-③. 研究者以外を対象としたシンポジウム等の実施状況」へ移動（共同利用・共同研究拠点としての活動として確認）
- 国際シンポジウム等への参加状況  
⇒「2-2 共同利用・共同研究拠点の実施状況」の「2-2-6-②. 国際シンポジウム等への参加状況」へ移動（共同利用・共同研究拠点としての活動として確認）
- 定期刊行物やホームページ、SNS等による一般社会に対する情報発信の取組  
⇒「2-2 共同利用・共同研究拠点の実施状況」の「2-2-6-④. 定期刊行物やホームページ、SNS等による一般社会に対する情報発信の取組」へ移動（共同利用・共同研究拠点としての活動として確認）

## 2. 共同利用・共同研究拠点の状況

### 2-1. 拠点の活動状況等

#### 2-1-1. 実施計画及び実施状況

##### 2-1-1-①. 実施計画及び実施状況(平成28年度)

平成28年度実施計画
記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。
平成28年度実施状況
記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

##### 2-1-1-②. 実施計画及び実施状況(平成29年度)

平成29年度実施計画
記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。
平成29年度実施状況
記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

##### 2-1-1-③. 実施計画及び実施状況(平成30年度)

平成30年度実施計画
記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。
平成30年度実施状況
記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

##### 2-1-1-④. 実施計画及び実施状況(令和元年度)

令和元年度実施計画
記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。
令和元年度実施状況
記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

##### 2-1-1-⑤. 実施計画及び実施状況(令和2年度)

令和2年度実施計画
記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。
令和2年度実施状況
記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

## 2-1-2. 共同利用・共同研究拠点の運営体制

## 2-1-2-①. 運営委員会等の開催実績

委員会名等	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	回	回	回
	令和元年度	令和2年度	平均
	回	回	回

## 2-1-2-②. 運営委員会等の所属者名等

委員会名【 】

氏名	所属機関名	役職名	専門分野	委員構成

委員構成人数

施設内	学内	学外	国外

(単位:人)

## 2-1-2-③. 共同研究委員会等の所属者名等(委員会を設置している場合に記入)

委員会名【 】

氏名	所属機関名	役職名	専門分野	委員構成

※運営委員会等が、共同研究委員会等の役割を担っている場合は記入を省略して構いません。

委員構成人数

施設内	学内	学外	国外

(単位:人)

2-1-4. 研究活動の不正行為及び研究費の不正使用等に係る事前防止及び事後処理への対応

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

作業部会における審議を踏まえ、  
項目名を「コンプライアンス」→  
「事前防止及び事後処理」に修正

2-1-5. その他、拠点運営に係る特色ある取組(該当あれば)

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

## 2-2. 共同利用・共同研究の実施状況

## 2-2-1. 共同利用・共同研究による成果

## 2-2-1-①. 共同利用・共同研究による特筆すべき研究成果(特許を含む)

1	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
2	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
3	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
4	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
5	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名

※共同利用・共同研究による国際的にも優れた研究成果や産業・社会活動等に大きな影響を与えた研究成果について5件まで厳選して記入し、主なもの2件について別紙ひな型を使用し、ポンチ絵を作成してください。

## 2-2-1-②. 共同利用・共同研究活動が発展したプロジェクト等

プロジェクト名	主な財源	プロジェクト期間	プロジェクトの概要

※プロジェクト研究に発展した共同利用・共同研究がある場合、そのプロジェクト研究の名称と財源(国の補助事業等)、期間、概要を記入してください。

## 2-2-1-③. 拠点における受賞状況

受賞総数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
受賞者氏名	賞名		年月	受賞対象となった研究課題名等		

## 旧「1-4 研究施設の取組等」から移動

(共同利用・共同研究拠点としての活動として確認。なお、拠点外の共同研究者の受賞状況については「2-2-1-①共同利用・共同研究による特筆すべき研究成果(特許を含む)」等の項目に記載が可能)



## 2-2-2. 共同利用・共同研究による成果として発表された論文数

○共同利用・共同研究による成果として発表された論文の総数

区分	平成28年度		平成29年度		備考
		うち国際学術誌掲載論文数		うち国際学術誌掲載論文数	
化学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	国際論文集に掲載された論文数についても計上できるよう記入要領を修正(※)
材料科学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
物理学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
計算機&数学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
工学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
環境&地球科学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
臨床医学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
基礎生命科学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
人文社会系	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
区分	平成30年度	うち国際学術誌掲載論文数	令和元年度	うち国際学術誌掲載論文数	
化学	(0)	(0)	(0)	(0)	
材料科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
物理学	(0)	(0)	(0)	(0)	
計算機&数学	(0)	(0)	(0)	(0)	
工学	(0)	(0)	(0)	(0)	
環境&地球科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
臨床医学	(0)	(0)	(0)	(0)	
基礎生命科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
人文社会系	(0)	(0)	(0)	(0)	
合計	(0)	(0)	(0)	(0)	
区分	令和2年度	うち国際学術誌掲載論文数	平均	うち国際学術誌掲載論文数	備考
化学	(0)	(0)	(0)	(0)	
材料科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
物理学	(0)	(0)	(0)	(0)	
計算機&数学	(0)	(0)	(0)	(0)	
工学	(0)	(0)	(0)	(0)	
環境&地球科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
臨床医学	(0)	(0)	(0)	(0)	
基礎生命科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
人文社会系	(0)	(0)	(0)	(0)	
合計	(0)	(0)	(0)	(0)	

※国際論文集に掲載された論文数の計上に関して、委員からの意見を踏まえ、記入要領へ以下の注記を追加してはどうか  
(前回の作業部会(7/22)における案から下線部を更に追記)

うち国際学術誌掲載論文数の計上に当たっては、国際論文集に掲載された論文数についても計上して差し支えありません。ただし、計上する国際論文集については、各研究分野の実態等に応じ、国際学術誌に相当するものを計上することとし、国際シンポジウムにおける査読のない予稿集等は対象外とします。

## 2-2-2-①. 拠点に所属する者(大学院生を含む)のみの論文

区分	平成28年度	うち国際学術誌掲載論文数	平成29年度	うち国際学術誌掲載論文数	備考
	化学				
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0	0	
区分	平成30年度	うち国際学術誌掲載論文数	令和元年度	うち国際学術誌掲載論文数	備考
	化学				
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0	0	
区分	令和2年度	うち国際学術誌掲載論文数	平均	うち国際学術誌掲載論文数	備考
	化学				
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0	0	

## 2-2-2-②. 拠点に所属する者と拠点以外に所属する者(国外の研究機関に所属する者を除く)の論文

区分	平成28年度		平成29年度		備考
		うち国際学術誌掲載論文数		うち国際学術誌掲載論文数	
化学	(0)	(0)	(0)	(0)	
材料科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
物理学	(0)	(0)	(0)	(0)	
計算機&数学	(0)	(0)	(0)	(0)	
工学	(0)	(0)	(0)	(0)	
環境&地球科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
臨床医学	(0)	(0)	(0)	(0)	
基礎生命科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
人文社会系	(0)	(0)	(0)	(0)	
合計	0	(0)	0	(0)	
区分	平成30年度		令和元年度		備考
		うち国際学術誌掲載論文数		うち国際学術誌掲載論文数	
化学	(0)	(0)	(0)	(0)	
材料科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
物理学	(0)	(0)	(0)	(0)	
計算機&数学	(0)	(0)	(0)	(0)	
工学	(0)	(0)	(0)	(0)	
環境&地球科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
臨床医学	(0)	(0)	(0)	(0)	
基礎生命科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
人文社会系	(0)	(0)	(0)	(0)	
合計	0	(0)	0	(0)	
区分	令和2年度		平均		備考
		うち国際学術誌掲載論文数		うち国際学術誌掲載論文数	
化学	(0)	(0)	(0)	(0)	
材料科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
物理学	(0)	(0)	(0)	(0)	
計算機&数学	(0)	(0)	(0)	(0)	
工学	(0)	(0)	(0)	(0)	
環境&地球科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
臨床医学	(0)	(0)	(0)	(0)	
基礎生命科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
人文社会系	(0)	(0)	(0)	(0)	
合計	0	(0)	0	(0)	

※右側の( )内には、拠点に所属する者(大学院生を含む)が、特に重要な役割・高い貢献(ファーストオーサー、コレスポンディングオーサー、ラストオーサー等)を果たしている論文(内数)を記入し、ファーストオーサー、コレスポンディングオーサー、ラストオーサー以外で、論文における重要な役割を果たしているものとして、内数に計上しているものがある場合は、その役割を以下に記入してください。

--

## 2-2-2-③. 拠点以外に所属する者(国外の研究機関に所属する者を除く)のみの論文

区分	平成28年度	うち国際学術誌掲載論文数	平成29年度	うち国際学術誌掲載論文数	備考
	化学				
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0	0	
区分	平成30年度	うち国際学術誌掲載論文数	令和元年度	うち国際学術誌掲載論文数	備考
	化学				
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0	0	
区分	令和2年度	うち国際学術誌掲載論文数	平均	うち国際学術誌掲載論文数	備考
	化学				
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0	0	

※拠点における共同利用・共同研究の成果である旨の Acknowledgement(謝辞)がある論文のみを記入してください。

## 2-2-2-④. 国内の研究機関(拠点を含む)に所属する者と国外の研究機関に所属する者の論文

区分	平成28年度		平成29年度		備考
		うち国際学術誌掲載論文数		うち国際学術誌掲載論文数	
化学	(0)	(0)	(0)	(0)	
材料科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
物理学	(0)	(0)	(0)	(0)	
計算機&数学	(0)	(0)	(0)	(0)	
工学	(0)	(0)	(0)	(0)	
環境&地球科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
臨床医学	(0)	(0)	(0)	(0)	
基礎生命科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
人文社会系	(0)	(0)	(0)	(0)	
合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
区分	平成30年度		令和元年度		備考
		うち国際学術誌掲載論文数		うち国際学術誌掲載論文数	
化学	(0)	(0)	(0)	(0)	
材料科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
物理学	(0)	(0)	(0)	(0)	
計算機&数学	(0)	(0)	(0)	(0)	
工学	(0)	(0)	(0)	(0)	
環境&地球科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
臨床医学	(0)	(0)	(0)	(0)	
基礎生命科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
人文社会系	(0)	(0)	(0)	(0)	
合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
区分	令和2年度		平均		備考
		うち国際学術誌掲載論文数		うち国際学術誌掲載論文数	
化学	(0)	(0)	(0)	(0)	
材料科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
物理学	(0)	(0)	(0)	(0)	
計算機&数学	(0)	(0)	(0)	(0)	
工学	(0)	(0)	(0)	(0)	
環境&地球科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
臨床医学	(0)	(0)	(0)	(0)	
基礎生命科学	(0)	(0)	(0)	(0)	
人文社会系	(0)	(0)	(0)	(0)	
合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	

※拠点に所属する者を含まない論文については、拠点における共同利用・共同研究の成果である旨の Acknowledgement(謝辞)がある論文のみを記入してください。

※右側の( )内には、拠点に所属する者(大学院生を含む)が、特に重要な役割・高い貢献(ファーストオーサー、コレスポンディングオーサー、ラストオーサー等)を果たしている論文(内数)を記入し、ファーストオーサー、コレスポンディングオーサー、ラストオーサー以外で、論文における重要な役割を果たしているものとして、内数に計上しているものがある場合は、その役割を以下に記入してください。

--

## 2-2-2-⑤. 国外の研究機関に所属する者のみの論文

区分	平成28年度	うち国際学術誌掲載論文数	平成29年度	うち国際学術誌掲載論文数	備考
	化学				
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0	0	
区分	平成30年度	うち国際学術誌掲載論文数	令和元年度	うち国際学術誌掲載論文数	備考
	化学				
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0	0	
区分	令和2年度	うち国際学術誌掲載論文数	平均	うち国際学術誌掲載論文数	備考
	化学				
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0	0	

※拠点における共同利用・共同研究の成果である旨の Acknowledgement(謝辞)がある論文のみを記入してください。

2-2-2-①～⑤における平均

区分	総数平均		①平均	
	うち国際学術誌掲載論文数		うち国際学術誌掲載論文数	
化学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)		
材料科学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)		
物理学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)		
計算機&数学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)		
工学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)		
環境&地球科学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)		
臨床医学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)		
基礎生命科学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)		
人文社会系	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)		
合計	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	0.0

区分	②平均		③平均	
	うち国際学術誌掲載論文数		うち国際学術誌掲載論文数	
化学	(0.0)	(0.0)		
材料科学	(0.0)	(0.0)		
物理学	(0.0)	(0.0)		
計算機&数学	(0.0)	(0.0)		
工学	(0.0)	(0.0)		
環境&地球科学	(0.0)	(0.0)		
臨床医学	(0.0)	(0.0)		
基礎生命科学	(0.0)	(0.0)		
人文社会系	(0.0)	(0.0)		
合計	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	0.0

区分	④平均		⑤平均	
	うち国際学術誌掲載論文数		うち国際学術誌掲載論文数	
化学	(0.0)	(0.0)		
材料科学	(0.0)	(0.0)		
物理学	(0.0)	(0.0)		
計算機&数学	(0.0)	(0.0)		
工学	(0.0)	(0.0)		
環境&地球科学	(0.0)	(0.0)		
臨床医学	(0.0)	(0.0)		
基礎生命科学	(0.0)	(0.0)		
人文社会系	(0.0)	(0.0)		
合計	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	0.0

○高いインパクトファクターを持つ雑誌等に掲載された場合、その雑誌名、インパクトファクター、掲載論文数、掲載された論文のうち主なものを記載してください。

※拠点以外の研究者については、発表者名にアンダーラインを付してください。

雑誌名	インパクトファクター	掲載論文数	主なもの		
			掲載年月	論文名	発表者名

(注)インパクトファクターを用いることが適当ではない分野等の場合は、主なものについて記載してください。  
 ※拠点以外の研究者については、発表者名にアンダーラインを付してください。

インパクトファクター以外の指標とその理由		「インパクトファクター以外の指標とその理由」毎に、 雑誌に限らず、また複数記載できるよう修正		
雑誌等名	掲載論文数	掲載年月	論文名	発表者名
インパクトファクター以外の指標とその理由		主なもの		
雑誌等名	掲載論文数	掲載年月	論文名	発表者名
インパクトファクター以外の指標とその理由		主なもの		
雑誌等名	掲載論文数	掲載年月	論文名	発表者名

○共同利用・共同研究による成果として発行した研究書

作業部会における審議を踏まえ、研究書の合計数に「うち国際共著」欄を追加

研究書数の合計	平成28年度	うち国際共著	平成	うち国際共著	うち国際共著
	令和元年度	うち国際共著	令和2年度	うち国際共著	平均
					うち国際共著
主なもの					
研究書の名称		編著者名	発行年月	出版社名	

研究書について編著者名も記載できるよう修正



○分野の特性に応じ、論文及び研究書以外に適切な評価指標について、当該指標と当該分野におけるその評価指標の妥当性・重要性を記載するとともにその成果の実績を記載してください(該当あれば)。

**記述様式(単独)(○ページ)へ記入してください。**

○その他、特色ある共同研究活動成果の実績(異分野融合・新分野創出の成果等を含む)についてアピールポイントを記載してください(該当あれば)。

**記述様式(単独)(○ページ)へ記入し、「2-2 共同利用・共同研究拠点の実施状況」内の項目と整理**

○国立大学法人化以降に被引用論文数について調査について、当該研究所等の研究者の論文のデータを分野ごとに記入し、Q値には、論文に占めるTOP10補正論文数の割合を記入してください(該当あれば)。(法人化以降の調査実績がない場合は、「該当なし」と記入するものとし、あらためて調査を依頼する必要はありません。)

分野	被引用数	論文数	Q値	対象期間	調査会社名	備考
(例)物理学	20,000	1,000	5.0	H00.0.0 ~H00.0.0	トムソン・ロイター・プロフェッショナル株式会社	平成00年度に調査

○上記における調査とは別の方法で実施した被引用論文数の調査・分析について、以下にその方法の概要を記入するとともに、調査・分析結果を示す資料を別添にて提出してください(該当あれば)。

○調査の結果、当該研究所等の研究者の論文のうち、被引用回数が当該研究分野の上位10%以内にランクされた論文(Top10論文数)がある場合は、直近のデータを分野ごとに記入してください。

分野名	論文名	発表者名	引用数

○共同利用・共同研究者に対し、論文の謝辞についてどのように記述するよう求めているのか記載してください。

2-2-3. 共同利用・共同研究の活動状況

2-2-3-①. 共同利用・共同研究課題の採択状況・実施状況

年度	採択状況				実施状況								
	公募型				新規分			継続分			合計		
	応募件数	採択件数	採択率 (%)	うち国際共同研究	公募型実施件数	うち研究テーマ設定型	うち国際共同研究	公募型実施件数	うち研究テーマ設定型	うち国際共同研究	公募型実施件数	うち研究テーマ設定型	うち国際共同研究
H28													
H29													
H30													
R1													
R2													
平均													

公募型実施件数のみ記入する項目に修正し、そのうち研究テーマ設定型の実施件数を記入するように修正

2-2-3-②. 共同利用・共同研究課題の概要

	年度	課題名	概要
1			
2			
3			
4			
5			

※数が膨大になる場合は、主なもの10件に限定して記入してください。

2-2-3-③. 共同利用・共同研究の参加状況

2-2-3-③-1. 共同利用・共同研究の参加状況(平成28年度)

平成28年度											備考
区分	機関数	受入人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	延べ人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		
				40歳 未満	35歳 以下				40歳 未満	35歳 以下	
学内(法人内)											
国立大学											
公立大学											
私立大学											
大学共同利用機関法人											
独立行政法人等公的研究機関											
民間機関											
外国機関											
その他											
学外計											
合計	0	(0)	(0)	0	0	0					
【その他の参加状況】											

「外国人」欄を「海外研究者」欄に修正  
 ※作業部会における審議を踏まえ、海外研究者については、「本務所属が海外の研究機関である研究者」とする

「学外計」欄を追加

「その他」区分に計上がある場合は、その具体的な所属等を記載できる欄を追加

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に( )で女性の内数を記入してください。  
 ※「学内」の所属機関数は「学部数」等を記入してください。  
 ※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

2-2-3-③-2. 共同利用・共同研究の参加状況(平成29年度)

平成29年度												備考
区分	機関数	受入人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	延べ人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	
				40歳 未満	35歳 以下				40歳 未満	35歳 以下		
学内(法人内)												
国立大学												
公立大学												
私立大学												
大学共同利用機関法人												
独立行政法人等公的研究機関												
民間機関												
外国機関												
その他												
学外計												
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
【その他の参加状況】												

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に( )で女性の内数を記入してください。

※「学内」の所属機関数は「学部数」等を記入してください。

※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

2-2-3-③-3. 共同利用・共同研究の参加状況(平成30年度)

平成30年度												備考
区分	機関数	受入人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	延べ人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	
				40歳 未満	35歳 以下				40歳 未満	35歳 以下		
学内(法人内)												
国立大学												
公立大学												
私立大学												
大学共同利用機関法人												
独立行政法人等公的研究機関												
民間機関												
外国機関												
その他												
学外 計												
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
【その他の参加状況】												

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に( )で女性の内数を記入してください。  
 ※「学内」の所属機関数は「学部数」等を記入してください。  
 ※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

2-2-3-③-4. 共同利用・共同研究の参加状況(令和元年度)

令和元年度												備考
区分	機関数	受入人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	延べ人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	
				40歳 未満	35歳 以下				40歳 未満	35歳 以下		
学内(法人内)												
国立大学												
公立大学												
私立大学												
大学共同利用機関法人												
独立行政法人等公的研究機関												
民間機関												
外国機関												
その他												
学外 計												
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
【その他の参加状況】												

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に( )で女性の内数を記入してください。

※「学内」の所属機関数は「学部数」等を記入してください。

※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

2-2-3-③-5. 共同利用・共同研究の参加状況(令和2年度)

令和2年度												備考
区分	機関数	受入人数	海外研究者	若手研究者		大学院生	延べ人数	海外研究者	若手研究者		大学院生	
				40歳未満	35歳以下				40歳未満	35歳以下		
学内(法人内)												
国立大学												
公立大学												
私立大学												
大学共同利用機関法人												
独立行政法人等公的研究機関												
民間機関												
外国機関												
その他												
学外計												
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
【その他の参加状況】												

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に( )で女性の内数を記入してください。

※「学内」の所属機関数は「学部数」等を記入してください。

※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

## 2-2-3-③-6. 共同利用・共同研究の参加状況(平均)

平均											
区分	機関数	受入人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	延べ人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生
				40歳 未満	35歳 以下				40歳 未満	35歳 以下	
学内(法人内)											
国立大学											
公立大学											
私立大学											
大学共同利用機関法人											
独立行政法人等公的研究機関											
民間機関											
外国機関											
その他											
学外計											
合計	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に( )で女性の内数を記入してください。

※「学内」の所属機関数は「学部数」等を記入してください。

※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。



「④独創的・先端的な学術研究を推進する特色ある共同研究活動」

➡ 「2-2-2⑩特色ある共同研究活動成果の実績(異分野融合・新分野創出の成果等を含む)についてアピールポイントがあれば記載してください。」へ整理

「⑤国公私を通じた研究者の参加を促進するための取組状況」

➡ 「2-2-4-②. 参加する研究者の支援のための特色ある取組(参加を促進するための取組、参加する研究者への支援の状況、参加する研究者の利便性向上等の環境整備の状況等)」へ整理

2-2-3-④. 共同利用・共同研究の募集に係る特色ある取組(公募や施設利用の募集等に関する情報発信を含む)

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入

共同利用・共同研究拠点としての情報発信状況等を確認する項目に整理

2-2-3-⑤. 共同利用・共同研究を通じた人材育成機能の強化

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入して

「人材育成機能の強化」について記入する項目に修正

2-2-3-⑥. 関連分野発展への取組(大型プロジェクトの発案・運営、ネットワークの構築、「共用」を含む研究設備の有効活用 等)

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入して

取組の記載例として「共用を含む研究設備の有効活用」を追加

2-2-3-⑦. 多様な連携の取組(多様な研究機関等との連携の取組、産学連携や社会・地域との連携の取組 等)

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入して

共同利用・共同研究拠点としての活動を確認する項目に整理

2-2-3-⑧. 研究施設等を置く大学(法人)の機能強化・特色化に係る取組

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入して

共同利用・共同研究拠点としての活動を確認する項目に整理

## 2-2-4. 共同利用・共同研究に係る支援状況

## 2-2-4-①. 共同利用・共同研究に参加する研究者への支援者数

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		備考
	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	
教員数							
技術職員数							
事務職員数							
	令和元年度		令和2年度		平均		備考
	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	
教員数							
技術職員数							
事務職員数							

「②共同利用・共同研究に参加する研究者への支援の状況」、  
「③参加する研究者の利便性向上等の環境整備の状況」  
の項目を整理

2-2-4-②. 参加する研究者の支援のための特色ある取組(参加を促進するための取組、参加する研究者への支援の状況、参加する研究者の利便性向上等の環境整備の状況等)

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

2-2-4-③. 拠点活動に対する全学的な支援の状況(人員、予算を含む)

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

## 2-2-5. 関連分野の研究者コミュニティの意見の反映状況

○研究者コミュニティの意見や学術動向の把握への取組とその対応状況

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

2-2-6. 共同利用・共同研究に関するシンポジウム等の実施状況

2-2-6-①. 研究者を対象としたシンポジウム等の実施状況

年 度	シンポジウム・講演会		セミナー・研究会・ワークショップ		その他		合計		備考
	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	
H28							0	0	
							(0)	(0)	
H29							0	0	
							(0)	(0)	
H30							0	0	
							(0)	(0)	
R1							0	0	
							(0)	(0)	
R2							0	0	
							(0)	(0)	
平均							0.0	0.0	
							(0.0)	(0.0)	

○参加人数の算定方法

主なシンポジウム、研究会等の開催状況

開催期間	形態(区分)	対象	研究会等名称	概要	参加人数

※件数の下段には、国際シンポジウム等の回数(内数)を記入してください。

※参加人数の下段には海外研究者の参加人数(内数)を記入してください。

2-2-6-②. 国際シンポジウム等への参加状況

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	[単位:件]
参加件数				
区分	令和元年度	令和2年度	平均	
参加件数				

共同利用・共同研究拠点としての活動を  
確認する項目に整理

[単位:人]

参加した主な国際シンポジウム等		
開催時期	国際シンポジウム等名称	参加人数
1		
2		
3		
4		
5		

2-2-6-③. 研究者以外を対象としたシンポジウム等の実施状況

年度	シンポジウム・講演会		セミナー・公開講座		その他		合計	
	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数
H28							0	0
H29							0	0
H30							0	0
R1							0	0
R2							0	0
平均								

共同利用・共同研究拠点としての活動を  
確認する項目に整理

○主なシンポジウム、公開講演会、施設の一般公開等の開催状況

開催期間	形態(区分)	対象	公開講座等名称	概要	参加人数

2-2-6-④. 定期刊行物やホームページ、SNS等による一般社会に対する情報発信の取組

情報発信の手段・手法	概要及び分かりやすい情報発信のための工夫

作業部会における審議を踏まえ、一般社会に対する情報発信について記入できる項目を復活(旧「1-7 研究施設の情報発信・広報活動等」から移動(共同利用・共同研究拠点としての活動を  
確認する項目に整理))

**2-2-7. 新型コロナウイルスの影響に伴う活動状況(該当あれば)**

**2-2-7-①. 新型コロナウイルスの影響に伴う課題等に対する取組状況**

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

**2-2-7-②. 新型コロナウイルスによる影響と対応状況**

記述様式(単独)(〇ページ)へ記入してください。

2-3. 共同利用・共同研究に供する施設、設備、資料及びデータ等の利用状況等

2-3-①. 施設、設備の利用状況等

研究施設・設備名	性能	施設・設備の概要及び目的									
		稼働状況		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均		
使用者の所属機関	年間使用人数	年間使用人数		年間使用人数	年間使用人数	年間使用人数	年間使用人数	年間使用人数	年間使用人数	年間使用人数	
		共同利用者数	共同利用者数	共同利用者数	共同利用者数	共同利用者数	共同利用者数	共同利用者数	共同利用者数	共同利用者数	
学内(法人内)											
国立大学											
公立大学											
私立大学											
大学共同利用機関法人											
独立行政法人等公的研究機関											
民間機関											
外国機関											
その他											
学外計											
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
稼働率(b/a)		平成30年度		令和元年度	令和2年度	平均					
年間稼働可能時間(a)											
年間稼働時間(b)=(c)+(d)+(e)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
共同利用に供した時間(c)											
共同利用以外の研究に供した時間(d)											
(c)、(d)以外の利用に供した時間(e)											

「学外計」欄を追加

※数が膨大になる場合は、主なもの10件に限定して記入してください。

※世界／国内最高性能をもつ施設・設備の場合は、「性能」欄に○(世界最高)、△(国内最高)を記入し、「施設・設備の概要及び目的」欄にどの点が世界／国内最高性能であるのかを記入してください。

※年間使用人数、共同利用者数については延べ人数で算出してください。

※年間稼働可能時間とは、当該設備のメンテナンスに係る時間等を除き、電源投入の有無に関わらず、当該設備を利用に供することが可能な状態にある時間を指します。

※年間稼働時間とは、利用者が当該設備を利用するために、電源が投入されている時間を指します。

※(c)(d)以外の利用に供する時間とは、法人として研究に使用しない時間のうち、民間等に貸し出す時間等を指します。

※ ○又は△を記入した施設・設備については、設置年月日、設置時の導入経費及び年間の運転経費を以下に記載し、別紙「施設・設備の概要.ppt」を作成してください。

研究施設・設備名	A	設置年月日		備考
	B	設置時の導入経費(千円)		
	C	運転経費(千円/年)		
1	A			※国費がある場合は主な財源(3件以内)を記載。 (例) 運営費交付金、施設整備費補助金、科学研究費補助金  ※算出方法を記載 (例) 当該施設の光熱水料(概算)、運転・整備に係る人件費及び備品代の直近〇年間の平均額。
	B	国費	0	
		その他	0	
	C	平成28年度	0	
		平成29年度	0	
		平成30年度	0	
		令和元年度	0	
	令和2年度	0		

※ 運転経費については、各年度について記入してください。

2-3-②. 資料の利用・提供・整備状況

資料名		価値	資料の概要				
1	保有数／利用・提供状況	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
	保有数						
	利用・提供区分						-
	利用 件数	総利用件数					
	共同利用・共同研究者利用件数(内数)						

※資料の内容や保有数等において、世界／国内最高クラスに学術的価値が高い資料の場合は、「価値」欄に○(世界最高)、△(国内最高)を記入し、「資料の概要」欄にどの点が世界／国内最高であるのかを記入して下さい。

※利用件数は、上段に総利用件数、下段に共同利用・共同研究者の利用件数(内数)を記入してください。

※○又は△を記入した資料については、別紙「資料・データの概要.ppt」を作成してください。

2-3-③. データの作成・公開状況

データ名		価値	蓄積情報の概要				公開方法
1			「性能」から「価値」に修正				
	蓄積量／利用・提供状況	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
	蓄積量						
	利用 件数	総利用件数					
	共同利用・共同研究者利用件数(内数)						

※データの内容や蓄積量等において、世界／国内最高クラスに学術的価値が高いデータの場合は、「価値」欄に○(世界最高)、△(国内最高)を記入し、「蓄積情報の概要」欄にどの点が世界／国内最高であるのかを記入して下さい。

※利用(アクセス)件数は、上段に総利用(アクセス)件数、下段に共同利用・共同研究者の利用(アクセス)件数(内数)を記入してください。

※カウントできないものについては欄外にその理由を記入してください。

※○又は△を記入したデータについては、別紙「資料・データの概要.ppt」を作成してください。

## 2-4. 中間評価結果における総合評価又は認定に伴う留意事項への対応状況

○中間評価結果における総合評価又は認定に伴う留意事項

記述様式(単独)(○ページ)へ記入してください。

○対応状況

記述様式(単独)(○ページ)へ記入してください。



**【第3期中期目標期間の認定時又は認定後に組織再編を行った拠点が対象】**

**2-5. 組織再編に伴う拠点活動の状況【該当する拠点のみ】**

○ 届出がなされた拠点の組織整備の状況や拠点活動

※組織再編を行ったことにより、評価の観点にある項目について、どのような成果が認められたか（認められつつあるか）、具体的に記述してください。

記述様式(単独)(○ページ)へ記入してください。

**3. 認定更新の希望の有無**

<input type="checkbox"/>	認定更新を希望する
<input type="checkbox"/>	認定更新は希望しないが、異なる形態で新規申請をしている
<input type="checkbox"/>	認定更新を希望しない

**4. 事務担当連絡先****事務担当者 1**

部署名	
役職名	
氏名	
電話番号	
メールアドレス	

**事務担当者 2 (事務局(本部)の取りまとめ事務担当者)**

部署名	
役職名	
氏名	
電話番号	
メールアドレス	

## 【〇〇大学〇〇研究所】記述様式（単独型拠点）

※記述様式には 10.5p で記入してください。なお、本様式における各項目の空白は便宜的に設定しているものであり、このとおりに記載することや空白を埋めることなどを求めるものではありません。また、記載に当たっては分かりやすく簡潔に記載することを基本とし、記載分量は各項目最大でも 2 ページ程度以内に収めるよう記載してください。

### 1. 研究施設の状況

#### 1-2. 研究施設の組織等

1-2-6. その他、研究施設の特色ある取組（該当あれば）

#### 1-4. 研究施設の国際交流状況

1-4-4. 外国人研究者の受入や国際的な連携等を促進するための取組状況

#### 1-5. 研究施設の教育活動・人材育成

1-5-4. その他、学部・研究科等との教育上の連携や協力の状況

## 2. 共同利用・共同研究拠点の状況

### 2-1. 拠点の活動状況等

#### 2-1-1. 実施計画及び実施状況

##### 2-1-1-①. 実施計画及び実施状況（平成28年度）

平成28年度実施計画

平成28年度実施状況

##### 2-1-1-②. 実施計画及び実施状況（平成29年度）

平成29年度実施計画

平成29年度実施状況

2-1-1-③. 実施計画及び実施状況（平成30年度）

平成30年度実施計画

平成30年度実施状況

2-1-1-④. 実施計画及び実施状況（令和元年度）

令和元年度実施計画

令和元年度実施状況

2-1-1-⑤. 実施計画及び実施状況（令和2年度）

令和2年度実施計画

令和2年度実施状況

2-1-4. 研究活動の不正行為及び研究費の不正使用等に係る事前防止及び事後処理への対応

2-1-5. その他、拠点運営に係る特色ある取組（該当あれば）

## 2-2. 共同利用・共同研究の実施状況

### 2-2-2. 共同利用・共同研究による成果として発表された論文数

〇分野の特性に応じ、論文及び研究書以外に適切な評価指標について、当該指標と当該分野におけるその評価指標の妥当性・重要性を記載するとともにその成果の実績を記載してください（該当あれば）。

〇その他、特色ある共同研究活動成果の実績（異分野融合・新分野創出の成果等を含む）についてアピールポイントを記載してください（該当あれば）。

### 2-2-3. 共同利用・共同研究の活動状況

2-2-3-④. 共同利用・共同研究の募集に係る特色ある取組（公募や施設利用の募集等に関する情報発信を含む）

2-2-3-⑤. 共同利用・共同研究を通じた人材育成機能の強化



2-2-3-⑥. 関連分野発展への取組（大型プロジェクトの発案・運営、ネットワークの構築、「共用」を含む研究設備の有効活用 等）

2-2-3-⑦. 多様な連携の取組（多様な研究機関等との連携の取組、産学連携や社会・地域との連携の取組 等）

2-2-3-⑧. 研究施設等を置く大学（法人）の機能強化・特色化に係る取組

#### 2-2-4. 共同利用・共同研究に係る支援状況

2-2-4-②. 参加する研究者の支援のための特色ある取組（参加を促進するための取組、参加する研究者への支援の状況、参加する研究者の利便性向上等の環境整備の状況 等）

2-2-4-③. 拠点活動に対する全学的な支援の状況（人員、予算を含む）

2-2-5. 関連分野の研究者コミュニティの意見の反映状況

○研究者コミュニティの意見や学術動向の把握への取組とその対応状況

2-2-7. 新型コロナウイルスの影響に伴う活動状況（該当あれば）

2-2-7-①. 新型コロナウイルスの影響に伴う課題等に対する取組状況

2-2-7-②. 新型コロナウイルスによる影響と対応状況

**2-4. 中間評価結果における総合評価又は認定に伴う留意事項への対応状況**

**○中間評価結果における総合評価又は認定に伴う留意事項**

（総合評価の評価区分）

※中間評価結果（公表様式）から転記してください

（総合評価の評価コメント）

※中間評価結果（公表様式）から転記してください

（認定に伴う留意事項）【中間評価を行っていない共同利用・共同研究拠点のみ】

※認定通知から転記してください

**○対応状況**

【第3期中期目標期間の認定時又は認定後に組織再編を行った拠点が対象】

**2-5. 組織再編に伴う拠点活動の状況【該当する拠点のみ】**

○届出がなされた拠点の組織整備の状況や拠点活動

※組織再編を行ったことにより、評価の観点にある項目について、どのような成果が認められたか（認められつつあるか）、具体的に記述してください。

以上

## 認定申請書(単独型拠点)

大 学 名				
申 請 者	学 長 名			
	本部所在地	〒		
拠 点 の 名 称	(例：○○○○○拠点)			
申 請 施 設 の 名 称	(例：○○○研究所) ※連携する研究施設がある場合は記載するとともに、別添「連携する研究施設概要」を作成。			
研 究 分 野	※共同利用・共同研究拠点の研究分野を記入			
申 請 施 設 の 代 表 者	フリガナ			生年月日
	氏 名			
	所属部署			役 職 名
	所 在 地	〒		
	T E L			F A X
E - m a i l				
1. 共同利用・共同研究拠点の全体概要				
<p>(1) 共同利用・共同研究拠点の目的・概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※拠点の目的</li> <li>※拠点の全体計画の概要</li> <li>※拠点の目指す役割</li> <li>※拠点形成の必要性</li> <li>※連携する研究施設がある場合は、連携の必要性について記入</li> </ul> <p>(2) 期待される効果、意義</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※関連研究者コミュニティへの寄与</li> <li>※関連研究分野の発展や新規研究分野の創出への寄与 (全国的な学術研究の発展への寄与)</li> <li>※若手研究者育成への寄与 (当該分野における若手研究者育成の必要性)</li> <li>※連携する研究施設がある場合は、連携により期待される効果についても記入</li> </ul>				

(3) 共同利用・共同研究拠点の体制

※運営委員会等を中心とした体制を記入（全体的な体制が分かるように組織図等を用いて記入）

※連携する研究施設がある場合は、当該施設を含めた構成図と役割分担についても記入

<p>2. 申請施設の概要</p> <p>※申請施設の組織</p> <p>組織（組織図等）</p>
<p>3. 共同利用・共同研究の状況</p> <p>(2) 共同利用・共同研究の参加者に対する支援体制</p> <p>※研究室等の提供状況 等</p>
<p>(3) 運営委員会の状況</p> <p>※運営委員会の共同利用・共同研究拠点における位置付け・役割</p> <p>※設置規則（案）及び委員名簿（案）を別途添付</p>
<p>(4) 共同利用・共同研究の課題の公募方法</p> <p>※共同利用・共同研究拠点としての研究課題等の公募・採択方法</p> <p>※採択を審議する組織の設置規則（案）及び委員名簿（案）を別途添付</p>
<p>(5) 共同利用・共同研究に関する情報提供・情報発信</p> <p>※共同利用・共同研究に関する情報提供の内容・方法</p> <p>※共同利用・共同研究による研究成果の情報発信の仕組み</p>
<p>(6) 単年度の共同利用・共同研究への参加が見込まれる関連研究者数</p>



<p>4. 研究者コミュニティの状況</p> <p>※関連する研究者コミュニティの分野          ※関連する学会等の名称          ※研究者コミュニティからの要望の概要（要望書等を別途添付）</p>
<p>5. 共同利用・共同研究拠点の運営に対する支援体制</p> <p>(1) 学内の支援体制          ※拠点における専任研究者・教育研究支援者等の措置状況          ※学内予算の配分状況 等</p>
<p>(2) 事務体制          ※拠点の事務体制について（組織図等を記入）</p>
<p>6. 各国立大学の強み・特色としての国立大学の機能強化への貢献</p> <p>※グローバル化やイノベーションの創出、人材の育成や流動化に関する取組等</p>
<p>7. 第4期中期目標・中期計画期間における拠点としての方向性</p> <p>①拠点としてどのようなミッションを持ち、当該分野を発展させていくのか。          ※グローバル化、人材養成機能の強化、新分野創成、異分野融合研究の推進等</p>

②大学として、拠点をどのように位置付け、今後どのように発展させていくのか。

事務担当責任者	フリガナ 氏 名		所属部署 役 職 名	
	所 在 地	〒		
	T E L		F A X	
	E - m a i l			

## 連 携 す る 研 究 施 設 概 要

令和 年 月 日現在

施設名							
設置目的							
沿 革							
所 在 地							
所 長 名	(ふりがな)						
組 織	研究部門数	研究(大)部門					
	研究部門名	1)				5)	
		2)				6)	
		3)				7)	
		4)				8)	
	研究施設数	施設					
	施設名等	施 設 名			施設長等名(ふりがな)		
教員数	教員 ○○名						
	教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
	( )	( )	( )	( )	( )		
予 算	百万円 (平成29年度)						
研究内容							
特記事項							
備 考							